

病害虫発生予察情報

8 月月報

平成 24 年 9 月 14 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2012 年 8 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	32.1	0.3	23.7	0.6	27.2	0.3	5.0	10	70.2	118
中旬	33.0	1.6	24.3	1.3	27.9	1.3	6.0	10	68.8	121
下旬	34.1	3.2	23.5	1.0	28.4	2.3	0.0	0	117.9	201
平均	33.1	1.7	23.8	0.9	27.9	1.4				
合計							11.0	6	256.9	147

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上旬は平年並、中旬は高く、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上・中旬は平年並、下旬はかなり少なかった。

日照時間：上・中旬は平年並、下旬はかなり多かった。

上旬：4 日と 6 日は南から湿った空気が入ったため、曇りや雨となった。特に 6 日は上空の寒気の影響で雷雨となった。その他の日は高気圧に覆われておおむね晴れた。

中旬：前半は、南からの暖かく湿った空気が流れ込み、また、気圧の谷や前線の影響を受けて曇りや雨の日が多くなった。後半は、太平洋高気圧に覆われたため、晴れの日が多くなった。17 日と 18 日は、上空の寒気の影響で大気の状態が不安定になったため、雷雨があった。

下旬：太平洋高気圧に覆われ晴れの日が続いた。また、気温は平年に比べかなり高い日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) イネ

生育は順調であるが、出穂が 3～4 日遅れた。

(2) 野菜類

果菜類：ナスの生育は 7 月の台風や乾燥の影響で、やや遅れていた。抑制トマトはおおむね順調であるが、一部で落花や裂果など高温障害がみられた。

葉根菜類：コマツナの生育は高温乾燥の影響でやや遅れた。キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーは定植期であったが、乾燥の影響で定植ができなかったり、定植しても活着が不良であった。ニンジンも乾燥の影響で、播種できなかったり、発芽不良の傾向で

あった。早まきのダイコンも同様な状況であった。

いも類：サトイモは乾燥の影響で、葉の枯れあがりが見られた。

(3) 果樹

農総研果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

ブドウ：収穫始めは、‘高尾’と‘巨峰’は平年並であったが、‘安芸クイーン’は7日遅かった。

高尾：収穫始 8月23日（-1日）

巨峰：収穫始 9月6日（±0日）

安芸クイーン：収穫始 9月11日（+7日）

ナシ：収穫始めは、‘秀玉’は平年並であったが、その他の品種は4日遅かった。

幸水：収穫始 8月20日（+4日）

稲城：収穫始 8月29日（+4日）

秀玉：収穫始 8月29日（+1日）

(4) 茶樹

非常に乾燥していたが、生育状況はほぼ順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病	< 少 >	発生は少なかった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 多 >	発生は多かった。

果樹共通

カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。
-------	-------	----------

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< やや多 >	発生はやや多かった。

チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。一部の圃場で発生が多かった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。

ナス

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

エダマメ

ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 多 >	発生は多かった。
ダイズサヤムシガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キャベツ

コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

コマツナ

炭疽病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。一部の圃場で発生が多かった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。

ダイコン

キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ネギ

黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。

サツマイモ

イモキバガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

サトイモ

ワタアブラムシ	< やや多 >	発生はやや多かった。
---------	---------	------------

ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 並 >	発生は平年並であった。
オオタバコガ	< 並 >	発生は平年並であった。
カブラヤガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カメムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など

チャドクガ	< 少 >	発生は少なかった。
モンクロシャチホコ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トチノキヒメヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
プラタナスグンバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

大 島：アシタバでハダニ類の発生が多かった。ナス・ピーマン・トウガラシで白絹病の発生が目立った。

新 島：アシタバでハダニ類の発生が多かった。

神津島：アシタバでハダニ類、レザーファンでアザミウマ類の発生が多かった。

三宅島：野菜類全般でハスモンヨトウの発生が多かった。ナスでテントウムシダマシの食害がしばしば見られた。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	8月15日	9月7日	0	0
大田市場	8月15日	9月7日	0	0
板橋市場	8月15日	9月7日	0	0
淀橋市場	8月15日	9月7日	0	0
北足立青果市場	8月15日	9月7日	0	0
昭島市場	8月13日	9月10日	0	0
八王子北野市場	8月13日	9月10日	0	0
多摩ニュータウン市場	8月13日	9月10日	0	0
国立市場	8月13日	9月10日	0	0
東久留米市場	8月13日	9月10日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>
 病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
 などをお知らせしています。

なお、テレフォンサービスは平成 24 年 3 月で終了し
 ました。4 月以降、本サービスの情報については防除
 所のホームページに「今月の防除のポイント」
 として掲載しています。